

絵描きが山に 行く理

Painter
in
the Forest

border

field of view

motif

2019. 11. 24 (sun.)
11:00 ~ 16:00

会場 | 同志社大学経済学部 里山キャンパス
〒630-0101 奈良県生駒市高山町 2693

共催 | やまあそび製作委員会
同志社大学経済学部岸基史ゼミナール

作家 | 岡本里栄 企画 | 葛木康彰
Painter | OKAMOTO Rie Planner | KUDZUMOTO Yasuaki

協力 | 同志社大学経済学部学生プロジェクト
日本自然保護協会 自然観察指導員奈良連絡会



岡本里栄「とても若い日の山だった」2019 ユホ紙にアルキト樹脂塗具 撮影原田悠輔

やまそび vol.4 野外絵画作品展

Painter in the Forest

「絵描きが山に行く理由」

2019.11.24 (sun.) 11:00 ~ 16:00

入場無料

作家 | 岡本里栄 企画 | 葛本康彰
Painter | OKAMOTO Rie Planner | KUDZUMOTO Yasuaki

● イントロダクション

今年6月、奈良市内のGallery OUT of PLACEでお留守番プロジェクトvol.14「さとやまーギャラリ」という展覧会を開催しました。展覧会のコンセプトは“里山とギャラリーの連動”であり、僕たちは里山で画題を探し、素材を集めました。展覧会はそうしたリサーチのもと、里山をモチーフにした絵画と里山の廃材を利用した彫刻や机・椅子等で構成されました。街中のギャラリーにあって絵画は“里山”を覗き見る窓のようありました。本展ではその展覧会からの流れを引き継いで、今度は里山を舞台に1日限りの作品展を開催します。それは街と里山との新たな連動であり、絵画を通して里山から街を眺めるような場の提示を試みます。

▲ ワークショップ「さとやまのおもちかえり」

時間 | 12:00 ~ 15:00 参加費 | 500円

里山をモチーフにフレスコ技法を体験するワークショップです。手のひら大程度の作品をお持ち帰り頂けます。参加をご希望の方は汚れても良い服装でお越しください。

■ 観覧にあたっての諸注意

※野外での展示ですので気温の変化や、虫刺され等に留意した服装でお越しください。

※雨天中止。中止の際は下記やまそび製作委員会

HPにて、当日午前8時までにお知らせします。

HP | <https://kudzumoto.com/works/yamaasobi/>

緊急時連絡先 | 080-4482-5001 (葛本)



会場 | 同志社大学経済学部 里山きやんぱす
〒630-0101 奈良県生駒市高山町2693

同志社大学経済学部が、経済学の実践型総合学習を行うフィールド。専門科目「里山保全の実践経済学」が開講されている。日常は、里山の価値の再発見と新たな価値の創造に向けて、同学部の岸基史ゼミナールの学生が地域住民の方々と共に里山の修復・保全活動を行っている。



- ・近鉄富雄駅バス停2番乗場 傍示行 乗車「東庄田」下車 徒歩約10分
- ・近鉄三山木駅バス停3番乗場 高船行 乗車「打田」下車 徒歩約20分
- ・京阪私市駅から くろんど池自然公園経由 徒歩約90分